

平成 24 年 1 月 25 日

各 位

株式会社仙台銀行
株式会社日本政策金融公庫仙台支店

特産品「仙台いちご」産地復興を協調融資で支援
－ 農業生産法人・山元いちご農園（株）様のいちご生産再開を全面サポート －

株式会社仙台銀行（本店 仙台市）および株式会社日本政策金融公庫（日本公庫）仙台支店農林水産事業は、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた山元町の特産品「仙台いちご」の産地復興に向けて、山元いちご農園株式会社様（亶理郡山元町）へ、ハウス栽培施設の再建資金及び事業再開資金を協調して融資実行いたしましたのでお知らせいたします。

今後とも、仙台銀行および日本公庫仙台支店は農林水産業及び関連産業分野の融資などにおける業務協力に基づき連携を一層強化し、宮城県の農業復興に向けて積極的にサポート活動を行ってまいります。

記

1. 支援の内容

- (1) 仙台銀行および日本公庫仙台支店は、東日本大震災で被害を受けた宮城県の農林漁業の復興に向けて、外部機関と連携しながら、農林漁業者の事業再生計画の策定支援、復興融資などに全力で取り組んでおります。
- (2) 宮城県山元町では、東日本大震災の津波で特産品の「仙台いちご」の生産設備に壊滅的な被害を受けました。こうした中、施設が全壊した個人農業者 4 名が山元いちご農園株式会社様を設立し、産地復興に向けて、いち早く生産再開に取り組まれております。
- (3) 今般、山元いちご農園株式会社様は、国の「東日本大震災農業生産対策交付金」を活用し、施設面積 17,280 m²の大型ハウスを再建されましたが、日本公庫農林水産事業はハウス建設にかかる交付金の残額分を融資し、仙台銀行は事業再開までの運転資金を融資することで、「仙台いちご」の生産再開を支援させていただきました。

2. 融資先企業の概要

企 業 名	山元いちご農園株式会社
所 在 地	宮城県亶理郡山元町
事 業 内 容	農業（施設いちご生産）
代 表 者	代表取締役 岩佐 隆

事業復興までの経緯	<ul style="list-style-type: none">・当社は、山元町の個人農業者4名が、東日本大震災からの事業復興を果たすため、平成23年6月に設立した農業生産法人です。・本件の大規模ハウスは平成23年12月に完成し、今年2月には仙台いちごの出荷を開始する予定です。また、いちご狩りを楽しむことができる観光農園も併設する予定で、県内外からの多くの観光客誘引を見込んでおります。・当社事業地は、山元町震災復興計画にて整備する「新ストロベリーライン」の沿線に位置しており、当社がいち早く事業復興に取り組んだことで、当社が中心的存在として町の復興を牽引していくことが期待されます。
-----------	---

○本件に関するお問い合わせ先

仙台銀行 推進部法人営業課 柴田

電話番号 022-225-8952

日本公庫 仙台支店 農林水産事業 農業食品課 荒関

電話番号 022-221-2332